

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	新たに交流が始まった事を機会に、事業所が積極的に地域に出て行くことで交流が活発になるよう期待したい。	地域の行事や清掃活動などに積極的に参加し、地域住民との地域交流、地域参加を増やす。	地域の行事や祭りにボランティアで参加し交流を行う。また、継続して2ヶ月に1回施設周辺の清掃活動を行う。	12ヶ月
2	33	終末期ケアのニーズが出た時に、ケアが出来るよう、事業所内でも勉強会や研修の機会を設け、体制を整えていくことに期待したい。	看取りについて母体法人の勉強会、外部研修などに参加し、知識の向上を目指す。	看取りについての外部研修に参加を促し、事業所内でも研修、勉強会を開催する。また、現状の重要事項説明書に記載している看取りについての内容を再度確認し、職員に教育を行う。	6ヶ月
3	35	いさというときに地域の協力が得られるよう地域住民参加の訓練を行い、更には近隣の事業所との協力体制を確認しながら、災害訓練も行う事を期待したい。また、火災以外の災害訓練の実施も望まれる。	地域の消防団に参加を要請し、協力体制を整える。防災避難訓練以外に自然災害時の避難訓練を実施し対応策を考える。	過去の自然災害の資料を基に事業所内部での災害時マニュアルを作成し、避難誘導については考えられるリスクについて話し合いを行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月